

日本青年心理学会第33回大会開催案内(第1号通信)

日本青年心理学会第33回大会が、2025年12月6日(土)～7日(日)に、東京代々木の国立オリンピック記念青少年総合センターにて開催されます。前回札幌学院大学・北海道大学開催の第32回大会から始まった新たな流れを受けて、研究発表は口頭発表とポスター発表の両方の形式を予定しています。近年、東京周辺で宿を取る事が難しくなっており、ご不便をおかけすることもあろうかと思いますが、皆様にお会いできることを楽しみにしております。

会場となる国立オリンピック記念青少年総合センターは、東京駅から新宿駅に出て小田急線に乗り換えると、小田急線の新宿駅から参宮橋駅までは2駅、3分ほどの立地にあります。参宮橋駅の西口から降りますと、ちょっとすてきな参宮橋商店街を楽しむこともできます。

本大会のテーマは「多様性のその先へ」としました。前回大会を踏まえつつ、さらに発展させ、日本青年心理学会としてのあり方や進むべき青年研究の方向性を模索する契機を提供したいと考えています。世の中は多様化し、多様性への理解が進みつつあります。青年心理学が見つめる青年も、学校に来て教室で質問紙に回答できる青年だけではなく、いろいろな状況にある青年を幅広く対象として注視するようになっていきます。それにつれて、研究の方法と技術も拡張し、多様な方法論が展開されています。青年心理学の研究は、対象と方法を多様に広げながら、ひとつの目的を大切にしているように思います。「私たちの学会」だと思って会員が大会に参集し、参加者同士で質疑を行う理由は、そこにあるのかもしれない。

準備委員会は、日本全国から集った年齢差約40歳の計10名のスタッフからなり、大会運営改革WGと協働して準備を進めております。ここを込めて準備致しますので、年末のお忙しい時期とは思いますが、多くの方々のご参加・ご協力をどうぞよろしくお願い致します。

大会準備委員長 佐藤有耕

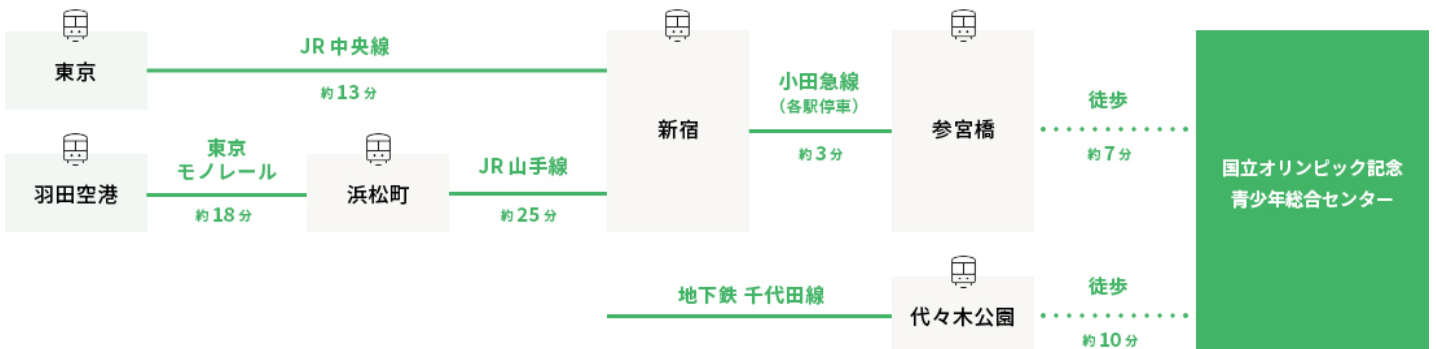
大会に関する問い合わせ先:日本青年心理学会第33回大会準備委員会
e-mail: jsyap33sy@gmail.com

1. 会期・会場

- (1) 会期:2025年12月6日(土)・7日(日)
- (2) 会場:国立オリンピック記念青少年総合センター
〒151-0052 東京都渋谷区代々木神園町3-1
アクセス:<https://nyc.niye.go.jp/access>

研究委員会 WS 開催予定
大会前日 12月5日(金)16:00—18:30
研究生活を続けるために——キャリア、資金、ライフイベント

最寄り駅:小田急線参宮橋駅(徒歩7分)、地下鉄千代田線駅(徒歩10分)



※宿泊について:学会で斡旋はいたしませんので、個人での申し込みをお願いいたします。施設内の宿泊棟については、学会としての予約取りまとめは行いません。周辺施設をご利用ください。混雑が予想されますので早期のご予約をお勧めします。

※有料駐車場(30分300円)がありますが、なるべく公共交通機関をご利用ください。

2. スケジュール概要(いずれも 2025 年)

予約参加	予約申し込み	10月31日(金)	予約参加費振り込み	10月31日(金)
	※予約参加のための新規入会・年会費支払期限	10月31日(金)		
発表	発表(ポスター, 口頭)・自主企画申込	8月15日(金)	論文集原稿投稿	9月30日(金)
	※発表のための新規入会期限	8月15日(金)	※発表のための年会費支払期限	9月30日(金)

※研究発表者および自主シンポジウムの企画代表者は以下の要件を満たすことが条件となります。

- i 本学会の会員であること
- ii 2025年度までの年会費を納入していること

※入会申し込みは学会 HP をご参照ください(<https://www.jsyap.org/membership>)。

なお、参加申し込みの方法、振り込み方法、原稿フォーマット等の詳細は 2 号通信(6月末を予定)で改めてお知らせします。これまでの発表論文集は J-Stage(<https://www.jstage.jst.go.jp/browse/jsyapp/-char/ja>)に掲載されておりますので、発表準備に関しては、そちらを参考になさってください。

3. その他ご案内 ※利用方法等の詳細は、大会開催案内(第 2 号通信)でお知らせします。

(1) 託児

大会会場内にて託児サービスを検討しています(予約制)。申込方法等の詳細は、追ってご案内します。なお、別途「同伴者」の申請を行っていただくことにより、お子様と一緒に会場にお入りいただくことも可能です。

(2) 同伴参加

「参加者の家族で、中学生以下の方」「障がい、けが・病気、妊娠中などの理由で、介助を必要としておられる参加者の介助を行う方」「その他、大会実行委員会に申請し同伴を認められた方」は、事前に申請いただくことによって、同伴者として来場することができます。同伴者は参加費はかかりません。申請方法等の詳細は、追ってご案内します。

(3) 障がいのある方へのサポート

障がいのある方にもできる限り大会に参加していただけるよう、対応を検討します。必要のある方はお申し込みください。申込方法等の詳細は、追ってご案内します。

(4) アンチハラスメント宣言について

第 33 回大会準備委員会は、本大会に関わる人の人権や尊厳を守るために、ハラスメントの発生を予防することに努め、また、本大会に関わる人たちは、互いが安心して学会活動に参加し従事できる環境を作ることに努めます。

皆様のご参加をお待ち申し上げます。